

イベント報告

第29回イブニングセッション
『NFTによるアートビジネスの革新』

施井 泰平 増田 剛

NFT (Non-Fungible Token) と呼ばれる技術と、それを活用したさまざまなサービスに大きな注目が集まっています。アート・ゲームなどの領域をはじめ、SNS 投稿や株式上場記念等を NFT 化したものなど、幅広い応用が試されています。暗号資産マーケットの活況を背景に、NFT マーケットにも投機的なマネーが流入し、ブームは過熱しています。

その一方で、NFT を持続的なビジネスに活用し、創出する社会的意義のある取り組みも着実に進んでいます。NFT が新たな価値を生み出し、それに対応した新たなビジネスモデルもまた築かれようとしています。

このたび、ブロックチェーンを活用したアートのためのビジネスを展開するスタートバーン株式会社から代表取締役 CEO 施井泰平氏をお招きし、NFT 技術がもたらすインパクトと、その適用領域のひとつとしてのアート市場における可能性についてお話を伺います。

■登壇者

施井 泰平

スタートバーン株式会社 代表取締役 最高経営責任者 (CEO)

1977 年生まれ。少年期をアメリカで過ごす。東京大学大学院学際情報学府修了。2001 年に多摩美術大学絵画科油画専攻卒業後、美術家として「インターネットの時代のアート」をテーマに制作、現在もギャラリーや美術館で展示を重ねる。2006 年よりスタートバーンを構想、その後日米で特許を取得。大学院在学中に起業し現在に至る。講演やトークイベントにも多数登壇。

■モデレーター

増田 剛

日本ビジネスモデル学会 プリンシパル

株式会社ブロックチェーンハブ 代表取締役社長

三菱重工株式会社 (原動機)、アクセンチュア株式会社 (戦略グループ・素材エネルギー領域)、株式会社三井住友銀行 (海外プロジェクトファイナンス (発電・資源開発))、株式会社三井住友フィナンシャルグループ (海外 VC 投資・シリコンバレー拠点運営) を経て現職。一般社団法人日本セキュリティトークン協会代表理事、慶應義塾大学 SFC 研究所 上席所員、大阪大学オープンイノベーション機構 アドバイザー、日本ビジネスモデル学会 執行役員も兼務。

東京大学経済学部卒。英ケンブリッジ大学より経営学修士 (MBA)、英オックスフォード大学より Fintech プログラム Certificate 取得。

■日時・場所

2021 年 6 月 7 日 (月) 18:30-19:30

オンライン

イベント報告

第30回イブニングセッション
『ブレインテック最前線』

若林 龍成 淡輪 敬三

イーロン・マスクの脳科学企業 Neuralink が2020年に画期的な発表を行ったことで、脳神経科学をベースにしたブレインテック (BrainTech) ビジネスが再び大きな注目を集めています。

ブレインテックの対象範囲は幅広く、健康経営に関わる領域では睡眠に関するスリープテック・うつやストレス対策など、生産性向上の領域では集中力やクリエイティビティ・記憶力などを高める技術、高齢化社会に向けては認知症予防や健康寿命を延ばすことを狙った技術など、日本の社会課題に対応した領域も多く含まれます。

今回は、脳神経科学をコアにビジネスを展開する株式会社 neumo から CEO 若林龍成氏をお招きし、ブレインテックの最新動向と neumo が手がける「聴覚 Neuroscience」の分野についてお話を伺います。

■登壇者

若林 龍成

株式会社 neumo 代表取締役 最高経営責任者 (CEO)

京都大学・東京大学 元非常勤講師

ATR(国際電気通信基礎技術研究所)特別顧問

東京大学大学院修了。アンダーセンコンサルティング(現アクセンチュア)を経て、株式会社ビービット(デジタルマーケティングのコンサルティング企業)を創業。台湾や中国にも事業を展開。2017年に株式会社 neumo を設立。

■モデレーター

淡輪 敬三

日本ビジネスモデル学会 プリンシパル
株式会社ビービット 顧問

■日時・場所

2021年10月7日(木) 18:00-19:00

オンライン

イベント報告

第31回イブニングセッション
『ベンチャーキャピタルから見たクライメートテック』

河村 修一郎 土屋 繼

世界各国は気候変動の問題を優先的に対処すべき課題として認識し、その対策や数値目標を設定してきました。それに伴い、民間企業をはじめ、さまざまな団体が取り組みを実施してきました。

しかし一方で抜本的な解決策の提示や技術革新が起きることはなく、ここ数年、気候変動が及ぼす影響は目に見えて我々の前に現れてきています。大規模な山火事、かつてないほどの勢力のハリケーンや台風、異常なレベルでの熱波、など例は尽きることがありません。

これらの解決を促進すべく過去にもさまざまなスタートアップが生まれてきましたが、かつてはグリーンテックへの投資はうまくいかず、多くのベンチャーキャピタルがこの領域への投資を控えてきました。

しかしながら2020年くらいから徐々にその傾向が変わり、広くはグリーンテックと呼ばれる領域、特に気候変動に取り組むクライメートテックの領域に投資をするベンチャーキャピタルが現れ始めています。今回はそういった背景の中、環境エネルギー分野への投資を専門的に行うベンチャーキャピタルである株式会社環境エネルギー投資の河村修一郎代表取締役社長をお招きし、クライメートテックの動向についてお話を伺います。

■登壇者

河村 修一郎

株式会社環境エネルギー投資 代表取締役社長

2006年に日本初の環境エネルギー特化型ファンド運用会社、環境エネルギー投資(旧日本エネルギー投資)を設立し、代表取締役社長に就任。以後、環境エネルギー分野への投資活動に従事。

1989年日本興業銀行入行、1996年から産業調査部において、電力・エネルギー業界担当アナリスト業務に従事。業界動向の調査、分析を行うほか、通産大臣の諮問機関(電気事業審議会等)の委員スタッフとして、電力規制改革案の提言、制度設計に参画し、エネルギー業界に多くの知己を得る。その後、2000年より興銀証券(現みずほ証券)にて環境・エネルギー関連企業向けコーポレート・ファイナンス業務に従事。

2003年には、米国コンサルティング会社 Strategic Decisions Group と共同で、日本初のエネルギー産業特化型のコンサルティング会社、インダストリアル・ディジジョズを設立、同社代表取締役社長に就任。3年にわたり、日本のエネルギー・環境関連企業に対する経営コンサルティング事業を拡大、深化させる。それらの活動を通じて、環境エネルギー分野へのリスクマネーの提供と経営支援を併進する事業の必要性を痛感し、投資会社の設立に至る。

■モデレーター

土屋 繼

日本ビジネスモデル学会 プリンシパル

株式会社黒鳥社 代表取締役

明治大学専門職大学院グローバル・ビジネス研究科 非常勤講師

名古屋商科大学ビジネススクール 非常勤講師

■日時・場所

2021年12月1日(水) 18:00-19:00

オンライン

イベント報告

第32回イブニングセッション
『パーパス「意義化」する経済とその先』

岩寄 博論 八木 祥和

温暖化による地球環境の変化、それに伴う大規模な自然災害、新たな疫病の発生。そして、貧困格差の拡大、ますます進む少子高齢社会、さらには相次ぐ国際紛争。地球社会がさまざまな深刻な問題を抱える中、持続可能な地球社会の実現のために企業の役割が改めて問われています。そして、このような状況下、日本でも各社が自社の存在意義を見直し、「パーパス」として明確化する動きが活発化しています。

では、企業は、どんなパーパスを設定すればいいのか。パーパスはどんなプロセスで構築すべきなのか？そもそも、パーパスとミッション、ビジョンの違いは何なのか？今回は、「パーパス『意義化』する経済とその先」を上梓した武蔵野美術大学教授の岩寄博論氏をお招きし、これからの企業におけるパーパスとパーパスを中核に置いたビジネスモデルについて深掘りします。

■登壇者

岩寄 博論

武蔵野美術大学クリエイティブイノベーション学科教授
／ビジネスデザイナー

リベラルアーツと建築・都市デザインを学んだ後、博報堂においてマーケティング、ブランディング、イノベーション、事業開発、投資などに従事。

2021年より武蔵野美術大学クリエイティブイノベーション学科に着任し、ストラテジックデザイン、ビジネスデザインを専門として研究・教育活動に従事しながら、ビジネスデザイナーとしての実務を行っている。

ビジネス×デザインのハイブリッドバックグラウンド。
著書に『機会発見—生活者起点で市場をつくる』（英治

出版）、共著に『パーパス「意義化」する経済とその先』（NewsPicks パブリッシング）など。イリノイ工科大学 Institute of Design 修士課程修了、京都大学経営管理大学院博士後期課程修了、博士（経営科学）。

■モデレーター

八木 祥和

日本ビジネスモデル学会 プリンシパル
太陽工業株式会社 ブランド戦略推進部長
東洋大学ライフデザイン学部 非常勤講師
東京都港区学校教育推進計画検討委員会 副委員長
NECを経て、1996年に博報堂入社。ストラテジックプランナーとして幅広い業種の顧客企業のブランディング、マーケティングの支援業務に携わったのち、自社のビジネス改革に従事。ショッパーリテールマーケティング局長や（公財）博報堂教育財団研究開発局長などを歴任し、2020年同社を退職。現在は、太陽工業にてブランドマネジメントを牽引しながら、大学などで教育活動にも関わる。

■日時・場所

2022年6月8日（木）19:00-20:30

早稲田大学 早稲田キャンパス 3号館 602 教室
+オンライン